



福井市越廼小学校

越廼っ子だより

2月 Part3

2023年2月14日(火) 発行



↑本校HPのQRコード

目指す児童像 ・やさしく ・かしこく ・たくましく

TEL:89-2043 FAX:89-2184

HP:http://www.fukui-city.ed.jp/koshino-e

## ☆ 越廼小・中学校合同 家庭・地域・学校協議会開かれる

昨日、2月13日(月)に、本校教育活動の報告と今後の課題についての提言をいただく第3回家庭・地域・学校協議会が越廼中学校を会場に小・中学校合同で実施されました。最終回にあたる今回は、今年度の両校での教育活動の報告を、学校教育目標と具体的な重点目標と照らし合わせてスライドにて説明、報告がありました。本校では、「小規模校、少人数指導を強みに変える学校づくり」をテーマに①児童が「主体的に学び合う授業実践」、②「ICT機器の積極的な活用」、③小規模校同士の合同授業・校外学習や岐阜県安八町立牧小学校とのオンライン水仙交流などによる「新しい学びと交流活動」、④地域と共に地域を学び、その成果を地域の未来と子供達の将来に生かす「地域学習の充実」の4点を報告させていただきました。

その後、来年度以降の越廼地区内での小・中学校のあり方、そして地域連携での教育活動について忌憚のない意見交換がされました。議論の中心となったのは、次年度(令和5年度)小・中学校共に新入学児童・生徒がいないことからの越廼地区での学校教育のあり方についてでした。PTA会長からは小中学校共に小規模校、少人数のよさを最大限生かす教育活動実践への感謝と共に、子供の未来につながる選択肢を考えたときに大人数での学び合いを経験させたいとの考えから中学校入学を機に転居、転校を考えている保護者が一定数いること、近い将来、新1年生だけでなく複数の学年で児童・生徒がいない状況が出てくること、そしてそれが児童数の減少に拍車を掛けることにつながるかも知れないことを憂慮しているとの現状報告と問題提起が成されました。

それを受けて委員の方々からも子供達の未来や地域のあり方など様々な立場から意見が出され、予定時間を越えて熱心な議論となりました。その中で、現在小学校にお子さんを通わせている親世代と地域のあり方を真剣に考え、活動されてきた自治会関係者の方々と一緒に、社会教育の場である公民館で本音を語り合う場を持つことが必要ではないかとの意見に達しました。結論として3月中には、越廼公民館にて越廼地区の学校のあり方に関する会合を開くことがその場で了承されました。今後、越廼地区の小・中学校のあり方を検討するために市教育委員会からも様々な情報提供を受け、越廼の子供達と越廼地区の未来のために、前向きな話し合いが始まることになったことになったことを、ここに報告させていただきます。



参加いただいた小・中学校 PTA 代表



前向きな話し合いが行われた協議会



今後の学校教育へのありがたい提言も

## ☆ 越廼地区自治会連合会から資源回収収益金寄贈、ありがとうございました

家庭・地域・学校協議会に先立って越廼地区自治会連合会が7月に実施した資源回収での収益金(17,220円)を小・中学校教育活動の充実のために役立てて欲しいということで寄贈いただきました。図書室の蔵書充実や ICT 機器関係の機材購入など、児童のためにありがたく、使わせていただきたいと思います。ありがとうございました。

## ☆体験入学代わりに曙保育園との園小連携交流活動「なかよし遊び」行われる

2月8日(火)に1・2年生が心待ちにしていた曙保育園の園児の皆さんを招いてのなかよし遊びを行いました。事前に保育園のみんなが楽しんでくれるように時間の限り、何回もせりふや動きの練習を繰り返して本番に備えていました。学校へやって来た園児の皆さんへ玄関で最初に手作りのプレゼント、チューリップの折り紙を「今日はよろしく」の言葉を添えて手渡して、教室に案内していきました。まずははじめの言葉から始まり、体育館での3つのグループに分かれての楽しいなかよし遊びの時間となりました。フラフープを用いての懐かしの「グリコ」やカードを拾ってのポイントゲーム、風船を落とさないように運ぶゲーム等、園児の皆さんを楽しませようと優しい言葉遣いで接する姿はとても微笑ましく、1年間の成長を感じさせるものでした。それを見守る保育園の先生方も、1年前の姿を思い浮かべながらその成長ぶりに感心していました。新入生はいなくとも園児の皆さんと楽しく過ごせた時間は1・2年生にとっても大切な宝物になったことでしょう。最後に地区内の保育園として歴史と伝統を誇る曙保育園が今年度末をもって閉園することになりました。今まで本校とは新入生の出身保育園としてあらゆる教育活動を通じて園小連携の実践を積み重ねてきました。閉園は大変残念ですが、次年度以降、本校としても園小連携に代わる新しい取組を検討、模索したいと考えています。



ポイントカード集めで得点ゲットの猛ダッシュ



じゃんけんで勝ったら進む「グリコ」ゲーム



最後はみんな揃って笑顔で記念撮影

## ☆ 1・2年生活科 学校園しおかせ農園利用「やさいをそだて、おいしくたべよう」

1月31日(火)に低学年の子供達が学校園で育てた大根を使っでの調理実習「大根パーティー」を行いました。予め3つのグループで相談して、作るメニューを「シチュー」「おでん」「ぶた汁」の3種類と決めて、先生方に手伝ってもらいながら調理に取りかかりました。具材を煮込みやすいように小さく揃えて切ることに苦労はしたものの、煮込むに従って家庭科室内にいいにおいが立ちこめました。最後は、和室でみんな揃って自分が作った料理だけでなく、友達が作った料理も分けてもらい、おいしく味見をしました。1年間でじゃがいも、なす、ピーマン、とうもろこしなどの野菜を学校園で育ててきましたが、その野菜を自分達でおいしく料理して食べることで食べ物を育てる方、そして調理してくださる方に感謝する気持ちも育むことができました。



大根は大きさを揃えていちょう切りに



ぐつぐつ煮込むといいにおいが家庭科室内に



ときには先生に手伝ってもらいながら